

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）
令和8年8月分

輸出	貿易額	前年同月比	増減等
	54億31百万円	122.0 %	13か月連続の増加 (対前年同月比 22.0% の増加)
	「魚介類及び同調製品（前年同月比61.3%）」、「金属鉱及びくず（同全減）」などが減少したものの、「ゴム製品（同126.8%）」、「電気機器（同156.8%）」などが増加したことにより、総額で54億31百万円（同122.0%）と13か月連続の増加となった。		
輸入	貿易額	前年同月比	増減等
	1,910億71百万円	119.0 %	3か月連続の増加 (対前年同月比 19.0% の増加)
	「穀物及び同調製品（前年同月比90.4%）」、「木製品及びコルク製品（除家具）（同44.5%）」などが減少したものの、「原油及び粗油（同123.8%）」、「飼料（同130.4%）」などが増加したことにより、総額で1,910億71百万円（同119.0%）と3か月連続の増加となった。		

(注)百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出上位品目

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	19億69百万円	126.8 %	36.3 %	アメリカ、中国、南アフリカ
電気機器	10億94百万円	156.8 %	20.1 %	メキシコ、オーストラリア、アラブ首長国連邦
木材及びコルク	8億71百万円	161.9 %	16.0 %	中国、アメリカ、台湾
紙類及び同製品	3億69百万円	103.9 %	6.8 %	韓国、台湾、ベトナム
パルプ及び古紙	3億69百万円	164.7 %	6.8 %	中国、韓国

輸入上位品目

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 (数量)	1,680億27百万円	123.8 %	87.9 %	アメリカ、サウジアラビア、アラブ首長国連邦
	162万kℓ	78.7 %		
穀物及び同調製品	99億85百万円	90.4 %	5.2 %	アメリカ、オーストラリア、カナダ
飼料	52億07百万円	130.4 %	2.7 %	中国、アメリカ、チリ
生ゴム	12億26百万円	90.9 %	0.6 %	インドネシア、シンガポール、タイ
元素及び化合物	8億67百万円	94.6 %	0.5 %	中国、韓国、シンガポール

※ 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格によります。

※ 為替レート（税関長公示レートの平均値）令和8年8月平均：¥160.64/ドル 前年同月（¥147.73/ドル）に比べ8.7%の円安

※ 本資料に関するお問い合わせは、鹿児島税関支署統括審査官部門（099-260-3109）へお願いします。

※ 貿易統計は、インターネットでもご覧になれます。 長崎税関ホームページ（<https://www.customs.go.jp/nagasaki/>）

鹿児島税関支署管内貿易概況（速報値）

[令和8年8月分]

◎鹿児島税関支署管内貿易総額

(単位:百万円)

区分	8月分	前年同月比	長崎税関 管内比	累 計	前年同期比	長崎税関 管内比
輸出	5,431	122.0%	23.7%	83,983	192.6%	22.8%
輸入	191,071	119.0%	70.4%	1,098,294	84.5%	75.7%
入(△)出超	△ 185,640	－	－	△ 1,014,312	－	－

鹿児島税関支署の管轄……鹿児島県（出水市・郡を除く）

◎長崎税関管内貿易総額

(単位:百万円)

区分	8月分	前年同月比	累 計	前年同期比
輸出	22,872	49.5%	368,440	111.4%
輸入	271,567	136.4%	1,451,256	91.7%
入(△)出超	△ 248,695	－	△ 1,082,816	－

- 注 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2. 輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日（蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日）をもって計上される。
3. 数量又は価額欄中の「0」は表示単位に満たないもの、「-」は実績がないもの、「殆全増」は前年比が100倍以上のもの
4. 本資料における貿易額は、鹿児島税関支署管内の各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額による。
5. 本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨の注記が必要。